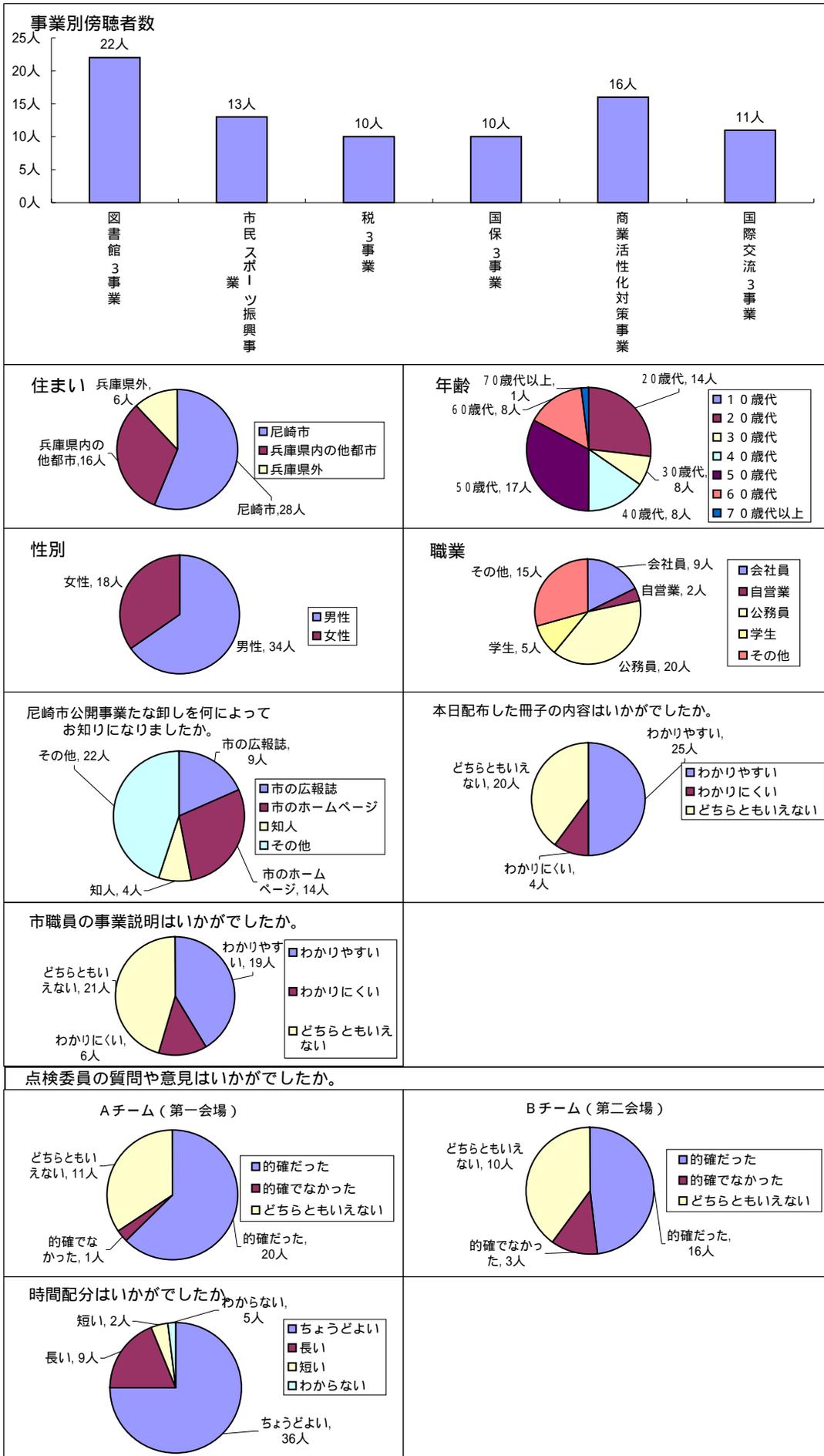


# 平成26年度 尼崎市公開事業たな卸し 来場者アンケート結果【全体】

実施日 6月29日(日) 傍聴者数 89人 回答者数 52人 天候 晴



尼崎市公開事業たな卸しについて

ご意見・感想等	
1	結果としては、自分の考えとは違っていました。このような場を設けられて聞かせて頂く事ができ、感謝しております。
2	良い制度であると思う。委員も的確でよかったと思う。
3	今回、初めて参加した。市の取組を市民が知る、良い機会だと思う。もっとPRすべきである。
4	市民の生の声が聞けるという点で、また、職員の意識改革、事業改善のきっかけ等々になるという点で、一定効果のあった事業と思う。3年間の時限ものだったが、今後もあってほしいかもしれない。職員も市民も、外郭団体職員も、もっとブラッシュアップされるべき。
5	税金がどのようなことに使われているのかがよくわかりました。
6	どの事業も、現状出来る範囲での改善を試みながらの取組であることが、よくわかりました。しかし、率直な意見を取り入れるという面で、このような場の重要性も強く感じました。
7	すべての事業について、現状のままで良いということはないので、「改善が必要」ということになる。との結論に向かうのは当然のことと思う。ただ、一部の委員が「廃止」を声高に主張されたのは、パフォーマンスのように思われた。
8	コーディネーターの方や点検委員の方々の意見は的確でしたが、その方々の意見が今後の市の施策に生かされるのか？と不安に思いました。
9	たな卸しの結果が、これまで生かされてきたかどうかという点については疑問があるので、今回はぜひ改善等、良い方向につながるようお願いいたします。
10	職員に女性が少ないのは、実際、担当者に女性が少ないからなのか。もっと女性の力を活用すべき。一般市民の傍聴が少ないように思う。 行政の方は、このたな卸しを実施するのに準備など大変だったと推察しますが、ここで頂いた厳しいご意見も踏まえ、より良い事業をやってほしい。 委員の方は、ほとんどボランティアだと聞いているが、熱心なのに感心した。
11	小さい問題ばかりズームアップしている感が否めない。聴衆が少なかったのは、この辺りにも問題がある。市民税は良かったが、他にもっと本質をついたテーマで議論してもおもしろいのではないか。議会では聞こえてこないような声も出てくるのかと思います。基本的に、後ろ向きなテーマばかりですが、そういった意見ばかり出たが、前に向かっての意見を出す方がおもしろいと思うし、そちらのほうが建設的だと思う。
12	専門家や市民からの疑問・意見というのは、役所の常識とは異なるところがあり、市職員の方は、事業内容、事業をやっている意義を説明することが求められる。その中で、事業の意義が浮き彫りになって、大変参考になりました。
13	行政と市民の方が事業に対し、議論する場に初めて参加しましたが、非常に良い意見が出たり、行政側の本音が出たり、活発な議論が展開されていて、驚きました。尼崎市を良くするために必要な意見も多くあり、非常に参考になり、考えが深まりました。
14	尼崎市の市政に対し、興味・関心を持つことができました。地域の実情に合わせた施策は、大変難しいことなのだなあと感じましたが、尼崎市の発展のため、是非とも頑張ってくださいと思います。
15	コーディネーターも含め、全体的に早口で理解しづらい点があった。点検委員の方々の質問は聞き取りやすい方が多かったが、多少、要点が長すぎる面もあったように感じる。質問に対する市側の回答が明確なものとなっているか疑問に感じた。
16	市の職員と点検委員が直接話し合うということで、そのような場を実際に見るのは迫力がありました。一見、良さそうに見える事業でも様々な問題があり、市の職員だけでは見えてこない課題も明らかになり、厳しく意見をおっしゃるところに、市民の市を思う本気度を強く実感しました。ひとつ言うならば、傍聴者に、少し聞こえにくいこともあったので、もっと傍聴者にもわかりやすく説明していただければ、もっと良い場になるのでは、と感じました。
17	大変良い学びになったが、聴覚障がい者の傍聴者が居ると事前にわかっていれば、手話通訳や要約筆記の対応をするなどの配慮が欲しかった。 神戸市に依頼して、無料で要約筆記者を神戸市等から派遣してもらった。その方々も、傍聴席につかせてもらえたのはありがたかった。

ご意見・感想等

18	じっくり検討等してきた点検委員さんは、こういう視点を確認するのかと考えながら聴いておりました。さらに、事前の勉強会などを経て、ある程度、関係づくりもできている委員と市職員のやりとりは、HPのキャッチコピーにある「ありのままの激論みせます」には、程遠いと思いました。
19	途中からの傍聴でしたので、最初はよく理解できなかったところもありましたが、聴いているうちに、どこが問題なのかの把握ができるようになりました。傍聴中、委員と市職員の質疑応答が少しかみ合っていないと思う節がありました。ただ、全体としては、興味深いものであったと思います。
20	限られた時間の中での質疑応答という制限で、やむを得ない部分はあるが、委員の指摘事項については不勉強なところがあるとの印象を受けた。また、担当課側も、十分に説得力のある反論ができていたとは言い難いように感じられる。
21	委員の方は少し、行政に遠慮した感じがした。もっと市に対し、思い切った意見が欲しかった。
22	市民公募委員の質問、個人の思いをのせすぎではないか。(一部) 市民公募委員の質問が度々横道にそれすぎ。傍聴者は、一個人の意見を聞きに来ているのではない。
23	委員の質問も的確で、市の回答も概ねかみ合っていたと思います。
24	有識者の方々が理論的に、かつ説得力のある意見をおっしゃっていたのに対し、市職員の方々は、質問の意図を理解せずに答えていらしたのが散見できました。
25	時間配分について、市の説明が長く、言っていることがわからない場面が一部あった。端的で、要領を得た話であれば、長くは感じないと思う。緊張からかもしれないが、委員が尋ねていることと、市の職員の説明がズレている場面が散見された。市職員には、もっと質問内容や意図をしっかりと捉えて返答してほしい。また、近視眼的にとらえた回答も見られたので、常に「政策的意図」(社会に何を還元しようとして税金を投入してまで事業をしているのか)を意識してほしい。まじめに取り組んでおられることは理解できるので、がんばってほしいと思います。
26	税の説明はわかりやすく、時間配分もちょうどよかったのに対し、スポーツ振興の説明は、わかりにくく、長かった。
27	パワーポイントが見やすくて分かりやすかった。
28	もう少し時間が短い方が、多くの方に見てもらいやすいかと思いました。各問題に関わっている方には実感があると思いますが、事前に勉強してこないといけないなと思いました。
29	一般市民からのメール、郵便等で意見を聴取する必要があると思われる。
30	19事業から14事業への選考経過説明も、簡単でもあったら良いのではないのでしょうか。
31	3つの点検をみたが、それぞれのPPT(パワーポイント)資料と、それにあわせての解説(プレゼン)は、管理職がされるより、若手職員がされてはいいかが。